

# モーツァルトでたっぷり味付け

## 米子の東亜青果



モーツァルトの音楽が流れる専用庫で熟成された「音楽熟成バナナ」=13日、米子市米原9丁目の東亜青果

# 音楽熟成バナナ始めました

地方卸売市場の東亜青果（米子市米原九丁目、秦野一憲社長）は十三日、バナナの熟成過程にモーツァルトの音楽を取り入れた「音楽熟成バナナ」の取り扱いを始めた。音楽が流れる専用熟成庫で約一週間、熟成したもので、モーツァルト効果による販売増に期待している。

約百十平方メートルの熟成庫にスピーカーを設置し、有線放送を通じて二十四時間モーツァルトの楽曲を流し続ける。庫内の圧力を調整し空気を均等に循環させる設備のほか、持ち運ばれたバナナの状態に応じて室温などを微調整する最新のコンピュータシステムを整備。鮮度保持期間が数日延びるなど好結果に結び付いたという。

米子市両三柳、杉原弘一郎理事長の認定を受け、標高三〇〇メートル以上で収穫されたフィリピン産を音楽熟成ブランドで出荷。最新設備と音楽による相乗効果を狙う。山陰両県のスーパー、百貨店などで販売される。

秦野社長は「日本でも初の試み。地域発の取り組みで独自性を打ち出し、地域が盛り上がる仕掛けにしたい」と意気込んでいる。

日本音楽熟成協会(事務局)

値下がりに転じ始めた  
とは言え、ガソリン価格  
が依然として高値である  
ことから、売れ行き好調  
なのが「燃費向上」効果  
をうたう自動車用品。

音楽熟成バナナ

本格出荷始まる

米子・東亜青果

青果物卸の東亜青果  
(米子市米原九丁目、秦  
野一憲社長)は十三日、  
バナナのうま味や品質を  
高める機能を備えた最新  
熟成庫に、モーツァルト  
の楽曲を流して熟成させ  
たバナナの出荷を始め  
た。付加価値を高めた  
「音楽熟成バナナ」とし  
て、都市圏での販路拡大

二百人を目指す。

川中実取締役は「気軽  
さとおいしさを前面に出  
す。今後も業態の研究を  
重ね、飲食店の多店舗化  
を図りたい」と話した。

一般酒類小売業免許は  
九月に完全自由化。島根  
県内の同月末現在の申請  
件数は、前年同期の四件  
から百六件に急増した。

「ガソリン価格は下がっ  
たとはいえまだ高い。相  
次ぎ省燃費の新商品が登  
場しており、しばらく売  
れ行きが衰えることはな  
いだらう」と見通す。

を狙う。

同社は、音の周波が生  
物を活性化させるとし  
て、食品会社などで関心  
が高まっている音楽熟成  
に着目。バナナの保存期  
間や味の向上に加え、企  
業の独自性を打ち出せる  
と判断し、導入を決めた。  
これまでの熟成庫は、  
熟成に適した至温管理や  
空調機能を備えていた  
が、老朽化。九月に、コ  
ンピューター制御で稼働  
する熟成庫六基を更新し  
たのに合わせ、すべてに

スピーカーを設置。一基  
約五百ワット(一対十三ワット、  
十五ワット)の収容力がある  
倉庫の中で、モーツァル  
トの楽曲を二十四時間流  
し、青い状態で入庫した  
バナナを約一週間かけて  
熟成させている。

これまでに、試験出荷し  
た小売店で好評だったた  
め、音楽熟成の独自ラベ  
ルを張った袋詰めバナナ  
の本格出荷を始めた。  
同社は、フィリピンな  
どから仕入れたバナナ  
を、山陰両県のスーパー  
や百貨店などに年間十三  
万から十五万ケース販売  
しており、今後は熟成さ  
せた半分以上を音楽熟成  
バナナとして販売する計  
画。秦野社長は「特徴の  
ある商品として、大阪や

東京などへの出荷にもつ  
なげたい」と意欲を見せ  
ている。

奥出雲町商工会へ  
合併契約書に調印

仁多、横田両商工会

仁多町商工会(小笹亮  
会長)と横田町商工会  
(大谷隆寿会長)の合併  
契約調印式が十三日、島  
根県奥出雲町三成の仁多  
町商工会館であり、来年  
四月一日に設立する「奥  
出雲町商工会」の合併契  
約書を交わし、新組織で  
の発展を誓った。

調印式は、九月二十八  
日にあった両商工会臨時  
総会の合併特別決議を受  
けて開催。両商工会、県、  
県商工会連合会、町関係

耳より情報

◆リビングフェア

イタケン(出雲市大津  
町)は14、15の両日、  
午前9時から午後5時  
まで同社マーケットコ  
ートで、リビングフェア  
を開く。  
システムキッチン、  
システムバスユニット



モーツァルトの楽曲が流れる音楽熟成庫内でバナ  
ナの保管状態をチェックする東亜青果の役員(米  
子市米原九丁目、同社)